



## せせらぎ



＜教育目標＞  
よく考える子  
心豊かな子  
明るく元気な子



## 「守る」と「挑む」で充実した夏休みに

4月の始業式・入学式から早いもので3か月が過ぎ、いよいよ長い夏休みに入ります。1学期を振り返ると、1年生は小学校生活に慣れ、2年生から6年生は一つ上の学年になった自覚と責任感をもって生活できていたように思います。学校行事や普段の生活の様々な場面で、言葉遣いや振る舞いから、子どもたち一人一人の成長を感じることができました。毎日がんばってきた子どもたちに、心から拍手を送ります。

さて、楽しいこといっぱいの夏休みですが、子どもだけでいる時間が増えることもあり、学期中と比べて危険が増大します。安全で充実した夏休みにするために、終業式では「守る」と「挑む」という二つの視点から子どもたちに話しました。

まず「守る」では、【危険】と【怠け心・ずるい心】から自分を守ることが大切です。交通事故や水難事故、火事や落雷、災害などのほか、熱中症や食中毒、病気や怪我、そして不審者による誘拐や犯罪などにより、命をなくしたり、心身が傷ついたり、悲しい思いをすることがないように、こうした危険から自分を守らなければなりません。また、宿題や勉強をやらずにゲームやインターネットに没頭する、就寝が遅くなりお昼近くまで寝ている、宿題を誰かにやってもらう、他の人や生成AIの作文を真似て提出する、などをしてしまうと、怠けた分は必ず自分に返ってくることになり、心はモヤモヤして気持ちが悪く、後で必ずばれて大問題になります。こうした怠け心・ずるい心からも、しっかり自分を守る強い意志が必要です。

そして、もう一つ大切なのが「挑む」です。「挑む」とは新たなことにチャレンジすること。例えば、本を10冊読み切る、毎朝ラジオ体操に参加する、苦手な計算を練習する、毎日必ず家事を手伝う、などです。大きなことでなくてもかまいません。「やってみよう」と思ったことに向かって、勇気を出して一歩踏み出してみましょう。簡単ではありませんが、あきらめずに続けることで、心の中に「自信」の芽が育っていきます。

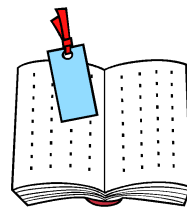
この夏休み、子どもたちには「自分を守る強さ」「自分に挑む勇気」の両方をもち、始業式で、「きちんと守れた!」「少しだけ挑戦できた!」と言える夏にしてほしいと思います。9月1日、さらにひとまわり大きく成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。



## 表彰の記録

○1学期 読書賞 (※必読図書数、自由図書数、図書館利用数が多かった児童に贈られます)

1年	、	1年	、	1年	、	
2年	、	2年	、	2年	、	
3年	、	3年	、	3年	、	
4年	、	4年	、	4年	、	
5年	、	5年	、	5年	、	
6年	、	6年	、	6年	、	



○1学期 がんばり賞 (※学校生活の中でがんばっている児童に贈られます)

【あいさつ賞】

1年	、	1年	、	2年	、	2年	、	
3年	、	3年	、	4年	、	4年	、	
5年	、	5年	、	6年	、	6年	、	

【勤労・奉仕賞】

1年	、	2年	、	2年	、	3年	、	
3年	、	4年	、	4年	、	5年	、	
5年	、	6年	、	6年	、	6年	、	

【親切・思いやり賞】

1年	、	2年	、	2年	、	3年	、	3年	、	
4年	、	4年	、	5年	、	6年	、	6年	、	

よくできました

# 子どもたちの活動の様子



6/17 薬物乱用防止教室（5年）



6/19 学力向上コーディネーター来校



6/19 租税教室（6年）



6/20 親子ふれあい活動（3年）



6/20 自然環境エコ授業（4年）



6/23 町探検（2年）



6/24 防犯教室



6/25 スクールガード紹介



6/25 研究授業（4年算数）



6/26 社会科見学（3年）



7/2 研究授業（1年算数）



7/7・8・14 着衣水泳

## コミュニティ・スクール導入

※コミュニティ・スクール  
＝ 学校運営協議会を設置する学校

今年度導入した長沼小・中コミュニティ・スクール。5月20日に長沼中学校で第1回学校運営協議会を開催し、市教委による概要説明、校長の学校経営方針の説明と承認、活動計画の確認等を行いました。7月16日には長沼小学校で第2回学校運営協議会を開催し、授業参観の後に「熟議」（学校は地域に何ができるか 地域は学校に何ができるか ～子どもを主語にして～）を行いました。

コミュニティ・スクール導入により、①一緒に課題等についての対応策を考えることで地域ぐるみで子育てができる ②保護者や地域が教育活動に参加することでやりがいを感じられる ③地域の大人の専門性や地域の力を生かすことで学びや体験が充実する ④顔が見える関係となることで地域住民が学校の応援団になれる などの効果が期待されます。

次回は11月6日に小中合同でボランティア活動（鬼怒川河川敷のごみ拾い）を行い、その後、小・中学生と一緒に苗植え・収穫をしたサツマイモで「焼き芋会」を行う予定です。



## お知らせ